

令和 2 年 3 月 27 日
香川大学医学部附属病院 放射線部

放射線治療を受けられた方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

【研究課題名】

前立腺術後救済放射線治療における前立腺床のマージンの検討

【研究機関の長】

香川大学医学部長

【研究責任者・所属】

北岡幹教 香川大学医学部附属病院 放射線部

【研究の目的】

前立腺床に放射線治療を行う患者さんを対象に、6 軸治療寝台システム(ExacTrac)の位置照合画像を用いて骨盤内の治療中の動き(intra-fractional error)を解析し当院でのマージンを検討します。

【利用する情報】

放射線治療計画時に撮影した CT 画像および治療照射前に撮影した位置決め画像

【研究の方法】

治療前と治療後の照合画像より誤差を解析し、骨盤内の動きを検討します。

【対象者および対象期間】

平成 26 年 7 月から令和 2 年 3 月の期間に、前立腺がんに対してロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘徐術(RALP)を施行した後、再発の可能性がある救済照射が必要な患者さんで骨盤部領域に 6 軸治療寝台システム(ExacTrac)を用いて位置照合を行ってから放射線治療を行った患者さん。

【本研究に伴う利益相反】

利益相反はありません

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 放射線部 北岡幹教

電話 087-898-5111 内線 3642